

胎内市の過去の主な自然災害／マップ

新潟地震 1964(昭和39)年

6月16日に新潟県北部西方沖（粟島南方、深さ34km）を震源地とするマグニチュード7.5の地震が発生し、胎内市では震度5を記録し、住宅の全壊・半壊等の被害があり、停電やライフラインも不通となりました。また、震源地に近い村上市では、震度6に匹敵する強震に見舞われました。



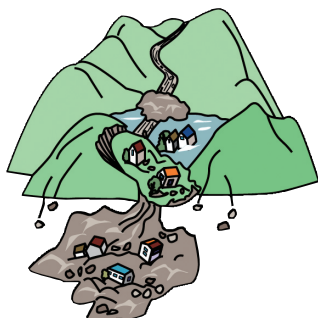
津波 1964(昭和39)年

「新潟地震」では、震源地に近い村上市上海府で390cm、新潟市で234cmの津波（最大波高）を記録しました。第1波は比較的小さく、第3波が最も大きかったとも言われています。



土砂災害 1967(昭和42)年 他

「8.28水害」で大規模な山崩れがいたる所で発生し、鉄砲水とともに土石流が流出して沢沿いの集落が一瞬のうちに埋没しました。



7.17水害(加治川決壊) 1966(昭和41)年

3日間で 308mm の降雨により、加治川・羽黒沢で堤防決壊・溢水し、胎内川・落堀川沿川でも被害を受けました。

【胎内市の被災状況】

住宅：床上浸水173戸、床下浸水721戸
田畑：流出埋没5ha、冠水986ha
道路：流出20箇所、決壊・毀損144線、
橋梁毀損7箇所、堤防決壊1km



8.28水害(羽越豪雨) 1967(昭和42)年

日最大雨量648mm、1時間最高86mmの驚異的な降雨量を記録した後世に語り継ぐべき大水害となりました。



出典：「豪雨のつめあと
8.28羽越水害の記録」
(昭和43年8月・中条町発行)

【胎内市の被災状況】

死者：39名
住宅：家屋流出40戸、
全壊137戸、半壊136戸、
床上浸水2,095戸、床下浸水3,892戸
田畑：流出埋没974.4ha、冠水3,415ha
道路：流出・冠水298線・150箇所、
橋梁毀損62箇所、護岸決壊3km、
堤防決壊14箇所・19.8km

竜巻 2010(平成22)年

10月15日に、胎内市村松浜から塩沢にかけての地域で突風が発生し、3名が負傷したほか、自動車が飛ばされたり住宅が損壊したりするなどの被害が発生しました。

